

(特非) さっぽろ自由学校「遊」

SDGsに基づくNPOのアドボカシー力の向上とセクター間対話の推進

活動地域  北海道



振り返り座談会（オンライン）から

課題

持続可能で公正な社会の実現のためには、健全な「市民社会」の成熟が不可欠であり、NPO/市民活動のアドボカシー力の向上とともに、諸セクターの「市民化」が必要。

目標

SDGsが北海道における多様な主体にとっての共通の目標となり、市民活動の実践や提言がいかされる民主的な市民社会が形成されていくこと。



今後の展望

次年度に繰り越した助成金を使用して報告冊子を完成させ、各所に配布する。プロジェクト自体は呼びかけの範囲を広めながら継続し、多様な主体の社会参画を促す仕組みを地域レベルで定着させる。

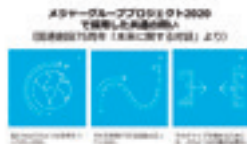
ひろげる助成

3年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

前年度までの活動をもとに、SDGsが掲げる「だれひとり取り残さない」社会づくりを具現化するため、北海道メジャーグループ・プロジェクトを正式に立ち上げ、八つのグループ（ユース、女性、障害者、農民、地域コミュニティ、NGO・NPO、企業、研究者）がそれぞれグループミーティングを実施し、12月には全体ミーティングを開催、それぞれのグループの未来へのビジョンやその達成に向けた取組みについて共有した。全体ミーティング後には、振り返り座談会を開催し、プロジェクトの成果をまとめた報告書を作成している。



各グループの話し合いに採用した共通の問い

参加した属性別グループの数 **8グループ**

プロジェクト参加人数 **100超人**

今年度計画の達成度 **50%**

目標達成度 **80%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルスの影響により、対面での活動がほぼできない状況が続いた。そのため、多方面への働きかけなどに制限が生じた。

■工夫した点

打ち合わせや本番のミーティングにおいてオンラインを積極的に活用することで、想定していた活動を実現した。

〒060-0061
北海道札幌市中央区南1条西5丁目
愛生館ビル5F
電話：011-252-6752
E-mail：syu@sapporoyu.org
HP：http://sapporoyu.org/

